

旧玉電・江ノ電車両 再塗装プロジェクト 応援メッセージ

(6/25~7/15 分)

【現行グリーンについて】

- ・初めて一人で乗った電車が緑の世田谷線。当時の子供運賃20円を握りしめて、ドキドキしながらの大冒険でした。
- ・玉電は小さい頃に乗っていましたが、やはり、現行のグリーンカラーが学生時代から慣れ親しんできた色です。昔は窓から蝶々が入ってきたり、運転手さん達も地元の方達と顔なじみなのか、声を掛けている光景もよく目にしました。今も残っているのが嬉しいです。
- ・世田谷線には、子どもが小さい頃、電車に乗ってキャロットタワーまで行ったり、宮坂に降りて電車の中で遊んだり、日常の中にあり、大変お世話になりました。これからも末長くよろしくお願いします！
- ・生家が松陰神社前駅すぐ近くにあり、幼い頃も学生時代も通勤にも使用し、今も乗車しています。世田谷線は私にとってふるさとそのものです。
- ・4歳の息子が嬉しそうに選んでくれました！
- ・玉電さんへ 通学と通勤で約35年間お世話になりました。
最初の頃は内装が板張り、シートも長くて横座りでしたね。懐かしいです。
今は海外からの観光客まで乗せるようになり、なんだか誇らしいですね。
これからも世田谷区の名物、シンボルの一つとして、活躍し続けてください！
- ・馴染み深い路面電車を残していけるように応援します！
- ・やはり世田谷線は学生時代から使っていた緑がいいです。
- ・子どもの頃から今も乗り続けている世田谷線、昔の長い座席、大きく開いた窓、とても好きでした。小学生の頃に1人で乗っても何だか安心感がありました。宮の坂に昔の車両を残してくれていて嬉しいです。
- ・通学でずっと使ってたグリーンカラーが馴染みがあります。途中現行の車両に置き換わり、快適になってうれしさもある一方で、天井を旋回してた扇風機や先頭車両と後方車両を行き来するのに一度降りないといけない不便さがなくなったのが、少し寂しくもありました。
- ・世田谷生まれ世田谷育ちの自分にとって何度も通った大切な車両です。
これからも長らく綺麗に保存できるように頑張ってください！

【玉電ツートンカラーについて】

- ・小さい頃、下高井戸付近を走っている玉電を毎日見た記憶が懐かしいです。
- ・以前、宮の坂駅近くに住んでいた時に毎日見ていた車両。今度は先輩の玉電時代カラーを見てみたいと思っています。
- ・世田谷生まれて世田谷育ち。渋谷に行くときは玉電でという生活でした。この懐かしい車両をできる限り残していただきたいし、そのためのお手伝いもできればと考えています。歴史の証人でもある社会遺産ですので、子供たちにも世田谷の成り立ちを見て触れて受け継いでいってほしいと思います。
- ・子供の頃、桜新町の祖母の家に遊びに行く時、いつも家族で乗っていました。
- ・昔から宮の坂のたまでんが大好きで、結婚してからも、たまでん沿線に住んでいます。せたせん、とは呼べず、いまでも我が家では子どもたちも、たまでんと呼んでいます！これからも、ますますみんなに愛されるたまでんでいてください！
- ・子供の頃、桜新町の祖父母の家に行くのに、渋谷からよく玉電に乗りました。その頃は二子玉川行きが本線で、三軒茶屋から分かれる下高井戸行きはどこに行くのかと不思議に思ったものでした。246 が整備され、二子玉川線が廃止され、世田谷線と名前を変えて三軒茶屋～下高井戸間を走るだけの緑の小さな電車になってしまいましたが、その後赤堤に長く暮らしたので縁は切れず、山下～松原間の踏切をしょっちゅう渡っていました。今はカラフルな電車も増え、本数も多くなり、大切な足となっているようですが、やはり玉電と言え、二子玉川まで走っていたツートンカラーが好きです。
- ・僕は、1925 年製の東急 104 号が未だに残っていることにとてつもない魅力を感じました。こんなに古い車両が、しかも、路面電車で。大正時代の路面電車が残っているケースは珍しいです。今では、車両 1 両丸々残っている東急 80 形はもう宮の坂にしかいません。修復してもらえることがとても嬉しいです。どうぞよろしくお願いいたします。
- ・ツートンカラーは、母が学生時代に通学で使っていたと言って懐かしんでいたのも、投票させていただきました。
あらゆる世代の住民にとって、これからも末永く愛され続ける電車でいてください。
- ・沿線在住今年で 91 年目です 玉電時代が懐かしいです 最近本数も多く、満員が多いので喜んでいます。

たくさんの温かい応援メッセージをお寄せいただき、誠にありがとうございます。